

# 空き家 見学会 & 相談会

3/14土

見学 14:00~15:30  
相談 15:30\*

借りられるかもしれない空き家  
まだ貸すか決めていない空き家  
を見せてもらいます。まちの歴史  
や空き家を活用したお店の紹介  
もします。見学会の後、空き家  
を活用してやりたいことについて  
個別でお話しをします。

## < 3月の見学コース >

東町元下宿一長門町元衣料品店  
一田町元料亭



安東 真生 あんどうまさき  
R-DEPOT スタッフ

信州大学建築学科卒。R-DEPOT社員として、善光寺門前で事業を始めようとする人のサポートをしている。建築が好きで空き家をカッコよく活用したい。趣味はカメラ。

空き家  
こぼれ話

長野市にはまだまだ空き家がありますが、そのほとんどは不動産市場に情報が出ていません。最近、お店を始める方で知り合いついで大家さんと知り合い、解体直前だった建物を借りることが決まると話を聞きました。空き家の情報はネットで調べても出てこないため、人と話したり、足で稼ぐことが重要だと感じました。



## 参加募集

集合：まち暮らしたてもの案内所 (R-DEPOT内)  
参加費：ながの門前まちあるき 1,000円 (U22 無料)  
空き家見学会相談会 500円 (U22 無料)  
定員：各10名 ※要申込  
申込み：☎026-219-2280 ✉info@r-depot.com  
(月曜休)

# ながの門前 まちあるき

3/28土

14:00~16:00

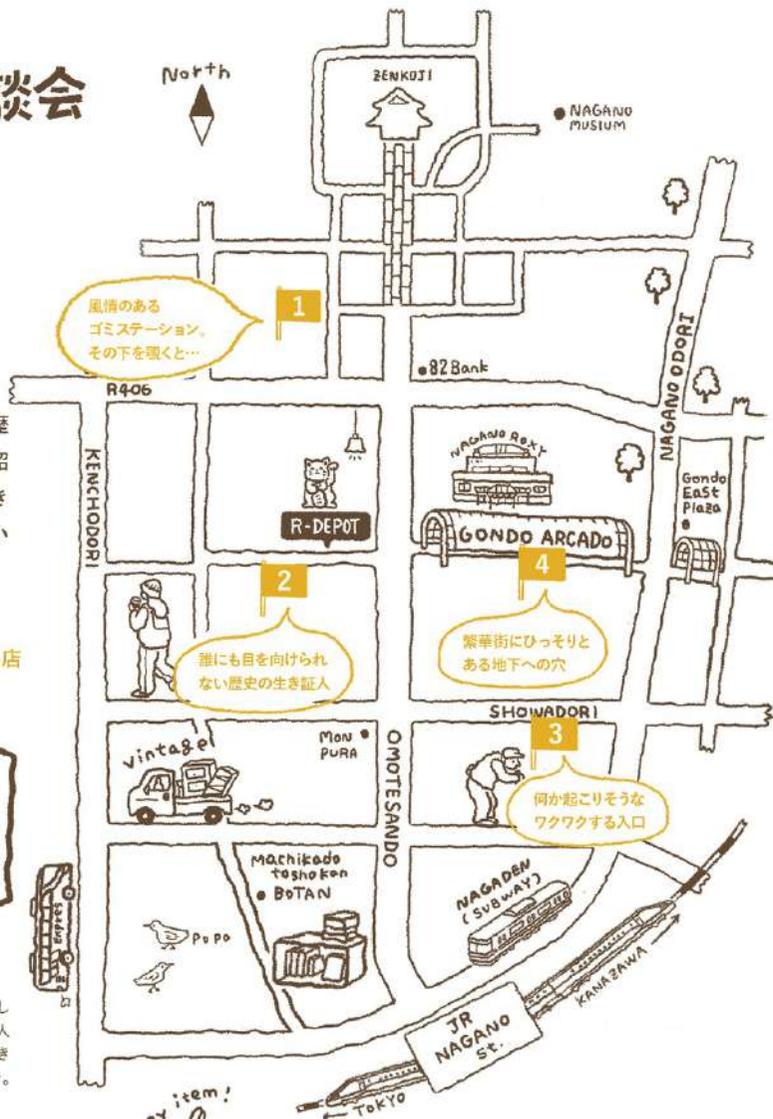
門前で暮らす人や働く人が  
それぞれの視点でお店や  
たてものや暮らしを  
案内します。

## vol.237 無名所巡り

まちの中に溢れる無名の名所を  
あの手この手で面白がるツアー。  
みんなで面白がって名所にしま  
しょう。それぞれの無名所に建  
てるオリジナル石碑をみんなで  
考えましょう。



中村拓海 なかむらたくみ  
長野に移住して3年。特定の肩書をもたない。歌えて言うなら“人間 B級スポット”。忍者、探偵、縄文、モデル、アート、コントなど、様々な活動をしている。



窓口開設中!  
R-DEPOT



こころなごま  
話しに来てみて

例えば...

- ・長野に住みたい
- ・家財を引継ぎたい
- ・にぎわいをつくりたい
- ・お店をはじめたい
- ・場所がほしい
- ・アイデアがほしい

場所：長野市西後町 610-12 R-DEPOT

時間：10:00~17:00 (月曜休)

問：☎026-219-2280 ✉info@r-depot.com

「まち暮らしたてもの案内所」は  
長野市中心市街地遊休不動産活用事業\*  
の一環で官民連携により実施しています。

\*長野市中心市街地遊休不動産活用事業  
(2015年~)

【主催】長野市中心市街地活性化協議会  
【問合せ】事務局 駒まちづくり長野  
(電話 026-267-5323)

【プロジェクト】

◎西鶴賀町エリアリノベーション (2020年~)  
拠点 / 9軒長屋  
協働 / 長野県建築士会ながの支部

◎石堂町エリアリノベーション (2022年~)  
拠点 / まちかど図書館ぼたん  
協働 / 長野県立大学 築山ゼミ

◎まち暮らしたてもの案内所 (2024年~)  
拠点 / R-DEPOT  
協働 / R-DEPOT

発行：まち暮らしたてもの案内所

# まち暮らし たてもの会議

まち・暮らし・たてもの、それぞれの専門家がいたり、いなかったり。空き家・空き地の活用を中心に、まちの催しやこれからできるお店のこと、面白い人のことなどいろいろな話しをします。いろんな人に参加してほしいです。



第38回  
3/13金  
16:00・17:00

リノベーション座談会を踏まえて

場所：R-DEPOT 1F  
参加費：無料

今年度の遊休不動産活用  
事業の振り返り

... etc

第39回  
3/27金  
16:00・17:00

場所：R-DEPOT 1F  
参加費：無料



議題

リノベーションスクラップ  
ペーパー制作

参加者：7名

第34回

1/9

遊休不動産活用事業の情報発信として、おに点在するリノベ事例の一部を切り取った「ナガノリノベーションスクラップペーパー」が完成しました。第1弾は「軒家リノベ」として、門前周辺の4軒が可愛らしいと素敵な写真で掲載されています。このスクラップペーパーは周辺の施設やお店に置いてあります。リノベの発信が多くの人に伝われば良いと思っています。

議題

エディブルガーデンさんの  
振り返り

参加者：6名

第35回

1/23

去年まち暮らしたてもの会議に参加して頂いたエディブルさんの今年度の活動を振り返りました。エディブルさんはまちなかを食べられる緑にすることを目的に活動されていて、今年は実証実験的にR-DEPOT周辺の高架下プラントを設置して、野菜を育てました。プラントの可能性や改善点が見つけた良い機会になり、来年度の活動に向けて方針を考えていると伺いました。

## まち暮らしたてもの 案内所便り

2026

3月

まちでくらし、  
まちを歩いて、  
まちのことを話す  
わたしたち

